

公表	事業所における自己評価総括表
----	----------------

○事業所名	社会福祉法人光生会 都城子ども療育センターひかり園 (ひかり地域連携室)		
○保護者評価実施期間	2025年 1月 14日		～ 2025年1月 31日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	29人	(回答者数) 22人
○従業者評価実施期間	2025年3月10日		～ 2025年3月14日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	2人	(回答者数) 2人
○訪問先施設評価実施期間	2025年2月21日		～ 2025年3月14日
○訪問先施設評価有効回答数	(対象者数)	21	(回答者数) 22人
○事業者向け自己評価表作成日	2005年3月24日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※)と思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	・多機能事業所で児童発達支援と保育所等訪問支援を利用されている方が主であるため、二つの事業で支えることができる	・訪問の職員も兼務であるため、訪問先の様子から必要であれば通所の発達支援に活かしていくようにしている。	・主に通所に関わる職員も可能ならば訪問に同行出来るようにしたり、ケース会等を繰り返しながら利用児の生活を支える取り組みを検討していく
2	・昭和55年に設立して以来発達支援を続けてきたことがあり、地域の中で周知していただいていると感じる	・市の健診やフォロー教室等に協力したり、療育支援事業を受けて地域の保育所等の施設支援を担ったり、自立支援協議会等に出会い、地域の幼稚園・保育所・認定こども園・教育委員会等の先生方との協議を重ねている	・引き続き、地域とのつながりを大切にし、地域全体の発達支援の力が向上していけるよう、協議を重ねていく
3			

	事業所の弱み(※)と思われること ※事業所の課題や改善が必要と思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	・訪問の件数があがりづらい	・いろいろな事業に携わっている事で、利用者にいそがしそうに見えてしまい依頼しづらくなってしまっている	・4月のオリエンテーション時に案内し、その後も頻回に案内
2			
3			

公表

保護者からの事業所評価の集計結果

事業所名 都城子ども療育センターひかり園 ひかり地域連携室

公表日 2025年 3月 31日

利用児童数 29名 2005年3月17日 回収数 21

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・ 体制整備	1 訪問支援に使用する教具教材が整えられていますか。	10	1		9	・教具教材が整えられているのか、知りません	・園で使用している教具を共有しています
	2 プライバシーに配慮された面接室等が整えられていますか。	17	1		2	・とても配慮されていると思います	
	3 事業の目的が適切に説明されていると思いますか。	19	1		1	・目的を説明して頂ける日もありますが、ない日もあります	・事業の目的はオリエンテーションの中で説明いたします。 ・毎回の訪問目的はしっかりお伝え出来るよう努めます
	4 保育所等訪問支援の頻度や時間について、相談の上決定されていますか。	18	1	1	1	・こちらからお願ひして見てもらうことが少ない為分からない ・相談させていただいております ・相談の上決定されますが、もっと訪問してほしいと思うことがあります。なかなか言えません。 ・お忙しいかなと思ったりするので、今年度は1回でした。 ・都合上仕方ないかもしれませんが、訪問の回数	・訪問の依頼をしていただきやすいよう、オリエンテーションの中でも案内いたします。
適切な 支援の 提供	5 こどもの状態に応じた支援が提供できる職員（職種や人数）体制だと思いますか。	15	5		1		
	6 こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	19	1		1		
	7 こどものことを十分理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、保育所等訪問支援計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	19	1		1		
	8 保育所等訪問支援計画（個別支援計画）には、訪問先施設や担任等の意向が盛り込まれていると思いますか。	16	1		2	・子どもが快適に生活するための計画になっていると思います	
	9 保育所等訪問支援計画には、保育所等訪問支援ガイドラインの「保育所等訪問支援の提供すべき具体的内容」も踏まえながら、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	16	3		2	・子どもの特性に合った支援内容になっていると思います	
	10 保育所等訪問支援計画に沿った支援が行われていると思いますか。	19	1		1	・支援頂いていると思います	
保護者 への 説明 等	11 保育所等訪問支援を実施する際、訪問先施設に配慮した支援が行われていると思いますか。	19			2	・保護者と幼稚園の担任は、共に頼りにさせていただいております	
	12 事業所を利用する際に、運営規程、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	21			1		
	13 「保育所等訪問支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	19	1		1		
	14 事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行なわれていますか。	17	2	1	1		
	15 必要なときにこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達状況、課題について共通理解ができていると思いますか。	19	1		1		
	16 定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	20	1			・助言もくれますが、たくさん相談に乗ってもらったりもします。ありがとうございます。	
	17 事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	20	1			・助言もくれますが、たくさん相談に乗ってもらったりもします。ありがとうございます。いろいろとアドバイスを頂いています	
	18 こどもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、こどもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	19	1		1	・いろいろな問題が発生しましたが、都度、ご対応いただき解決しました	
19 こどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	19	1		1			

	20	事業所は、訪問先施設からの相談等に適切に応じ、必要な助言と支援が行われていると思いますか。	17	2		1	・実際に支援頂きありがとうございます。 ・相談があるかどうか、しりません	・園の方に直接依頼がある場合もありますが、かならず保護者にも依頼内容を共有して頂く用になっています。
	21	保育所等訪問支援を実施した際に、訪問先施設と訪問支援の内容について話し合いが行われていると思いますか。	17	2		1		
	22	保育所等訪問支援を実施した際に、保護者に対して適切に共有がなされていると思いますか。	19	1			・共有いただき、とても安心しました	
非常時等の対応	23	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果をこどもや保護者に対して発信されていますか。	12	1	2	5		
	24	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	17	2		1	・とても留意されているとおもいます	
	25	事業所では、緊急時の対応について訪問先施設と連携し、実践できるようにしていると思いますか。	18			2	・定期的に自信の避難訓練や火災などをしてくれています。	
満足度	26	事業所より、こどもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	19			1		
	27	こどもは訪問支援を嫌がっていませんか。	19	1			・今後、自分の立ち位置が見えてきた時に、どういう反応になるかは不明	・就学後等の子どもさんに対しては事前にご家庭で話をさせていただくようお願いしています。
	28	事業所の支援に満足していますか。	18	2			・大変満足しております ・年に一度程なので、もう少し回数を増やしていただけると嬉しいです。 ・よく子どもの様子を見てくださって、満足しています ・幼稚園での様子を聞いて安心しました	

公表

訪問先施設からの事業所評価の集計結果

事業所名		公表日				
社会福祉法人光生会 都城子ども療育センターひかり園 (ひかり地域連携室)		2025年 3月 31日				
チェック項目		はい	どちらとも いえない	いいえ	ご意見	ご意見を踏まえた対応
1	訪問支援員からの助言や説明は、具体的でわかりやすく、取り入れやすいものですか。	20	2		<ul style="list-style-type: none"> ・ 日常生活について具体的にアドバイス頂けた ・ 敵機的に来て下さる回数が少しでも多くなると嬉しいです。 ・ クラスによってゆっくり話せたらよかったというところと質問して具体的に教えてもらって良かったというところがあった。 ・ 助言して頂いた方法を実際に取り入れ、対応している。 ・ 専門的な知識で分かりやすい ・ 困ったときの対応方法等分かりやすく説明して下さり取り入れやすかった ・ 児童の現状に即した対応策を考えて下さった。児童の敏感な反応や集団適応の困難さをふまえたアドバイスが参考になった。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 訪問先の先生方と予め時間を協議して時間を確保するようにします。
2	訪問支援員の支援に対する知識・技術等に満足していますか。	20	2		<ul style="list-style-type: none"> ・ 支援の質の向上を図るために積極的に質問して学ぶと良かった。 ・ 満足しています。 ・ 園に見に来て下さった際、ゆっくりと丁寧に観察して下さり、ありがたいと思いました。 ・ とても満足している ・ 保育士とは違う視点でその子の育ちを教えて下さるので学びに繋がる ・ 児童の安心感を高める関わりをして下さりました 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 引き続き自己研鑽を重ねていきます。
3	訪問支援員は質問に対して、適時・適切に回答してくれますか。	20	2		<ul style="list-style-type: none"> ・ 様々な質問にも適切なお返事を頂きました。 ・ 今年度は一回の訪問でした。 ・ 1歳児クラスは質問です時間がなかったが、4歳児クラスは丁寧に回答されて参考になった。 ・ 丁寧に答えてもらっている ・ 子どもの特性等しっかり伝えて下さり幼稚園の指導に繋げることができる 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 訪問中に直接対応出来ない時は、改めて回答させて頂けるようにします。
4	保育所等訪問支援を利用したことで、課題や困りごとが解消または軽減されましたか。	14	7		<ul style="list-style-type: none"> ・ あまり課題や困り事がなかったです。 ・ 成長したところもあるが、まだまだk台があるので相談したい ・ 集団生活なので難しいと思うが、少しずつ良い方向に向かえばよいと思う。 ・ 保護者に対しても同じ方向で指導して下さるので支援の子どもの成長を感じる ・ 児童の集団参加にはまだ課題が残っており、引き続き支援が必要です。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 子どもさんの困り事が少しでも解決していくために、先生方と事業所の双方で力を合わせて行きたいと思えます。

5	事業所からの支援に満足していますか。	16	5	<ul style="list-style-type: none"> ・年に二回の担当者会議で子どもの発達の状況や課題について情報共有が足りていなかった。 ・持続的でないのでそれほど支援を感じていません。お互いの情報交換と言った感じでした。 ・ケース会義等での詳しい伝言に感謝しています。 ・とても満足している ・児童の状況を踏まえたいえきせつな支援を行って頂きました。 	<ul style="list-style-type: none"> ・保護者と先生方と情報共有しながら支援の量や方法を検討していきたいと思います。 ・担当者会なども利用して、課題の共有や協議もしていきたいと思います。
其他のご意見				ご意見を踏まえた対応	
<ul style="list-style-type: none"> ・園への訪問ありがとうございました。私たちもそちらの施設へ訪問出来るとより良いその子に合った対応、共通認識ができるのではないかと感じました。 ・日頃から子どもさんの状況を保護者に伝えあい、並行通園で施設での様子も聞き、子どもさんへの発達の状況や課題について共通理解をもって今後も進められるとありがたいです。訪問支援計画など十分ではないので(当園が)今後改善につなげたいと思っている。 ・訪問後ゆっくり話す時間が確保できれば、今回一回だったので継続した方がよかったかなと思う。担当者会等の間があくため、現在の姿が分かりづらい(療育での)。連携という意味ではとれていないと反省する。 ・今後園側からも見て頂きたい様子や教えて頂きたい事を積極的にお尋ねして、より充実した訪問支援になればと思っています。ひかり園での取り組みについても教えて頂きながら園でも出来ることにとりくんでいきたいです。 ・発達においてもひとりひとりの関わりの中でのアドバイスや指導があり、心強く安心して相談させていただいています。 ・園で困り感があつたときに訪問支援をお願いしたところ、すぐに「対応し、保護者への説明緒丁寧にしていただきとても助かりました。専門的なお話はいつも勉強になります。 ・利用されている園児は園生活での困り感等着実にへり、日々成長を感じています。早めに療育を受けられてよかったと改めて感じている所です。今年度は一回の訪問だったので、担任としては年度初めに来ていただき、助言してもらえると助かるのではないかと感じました。 ・他を子ども達を見ながらの中でゆっくりと質問したり話をしたりする時間がなかったので残念だった。食べさせている時に注意点などがあつたら教えて欲しかったです。後日の話し合いなどで聞いたことは参考にしていけた。 ・疑問に思っている事はきちんと聞く事ができ、丁寧に教えてくださったので良かったです。 ・子どもにとって生活リズムがとても大切だと考えております。午前中支援事業所に通い昼登園で中途半端な園生活を送ってしまっているのでは?とかんがえてしまうのはまり違いでしょうか。泣いて登園してくることもあるので・・・ ・事業所での様子を母親からは聞いていますが、支援員の方からの意見を知りたいです。また、来年度からは利用回数が減るの少し心配です。 ・いつも丁寧な対応ありがとうございます。ぜひ来年度も保育所等訪問支援を続けて欲しいと思います。 ・支援の必要な子どもに誠実に接して下さい、園に対しても一緒に考え、同じ方向で指導して下さい。その子の成長に対しても共感して下さり助かることが多い。 ・児童の状況を踏まえた適切な支援を行っていただき、大変感謝しております。支援員の関わりを通して、児童が少しずつ他者とのコミュニケーションを取ろうとする姿勢が見られるようになってきました。 ・保育士の気持ちも前向きになるようなご助言をいただきました。 ・いつも丁寧に対応して頂き子ども達保護者理解の助けになり学ばせていただいております。 				<ul style="list-style-type: none"> ・出来るだけ訪問の時間で先生方との情報共有の時間まで儲けたいとおもっておりますが、子ども達の対応をしながらだとお時間が取りづらいクラスもありました。今後は事前に先生方とどのような形でその時間を設けるかまで相談させていただきたいと思います。 ・担当者会などで訪問の時期等も保護者や先生方と協議しておきたいと思います。 ・引き続き、園、保護者、事業所で子ども達の生活を支えるための訪問支援を心がけていきたいとおもいます。 	

公表

事業所における自己評価結果

事業所名		社会福祉法人光生会 都城子ども療育センターひかり園 (ひかり地域連携室)			公表日	2025年 3月 31日
		チェック項目	はい	いいえ	工夫していると思う点・改善が必要だと思われる点など	課題や改善すべき点
環境 制・ 運 備 營	1	訪問支援に使用する場合の教具教材は適切であるか。	2		・具体的な教具というよりは声掛けや環境調整をどのようにできるかなど、現場で出来ることを提案している ・園の教具を共有している	
	2	利用希望者に対して、職員の配置数は適切であるか。	2		・今年と同じペース(回数)であればよいと思う	
業 務 改 善	3	業務改善を進めるためのPDCA サイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか。	2			
	4	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	2			
	5	従業員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	2			
	6	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。		2		・第三者による評価を受けていないので、今後の検討事項
	7	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	2			
適 切 な 支 援 の 提 供	8	個々の子どもに対してアセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、保育所等訪問支援計画を作成しているか。	2			
	9	保育所等訪問支援計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、子どもの支援に関わる職員が共通理解の下で、子どもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	2			
	10	保育所等訪問支援計画を作成する際には、訪問先施設の担当者等と連携し、訪問先施設や担任等の意向を盛り込んでいるか。	1	1	・訪問の目的は共有するようにしているが、計画を作る段階ですべての園の担任の意向を盛り込めていない	・日頃から担当者やモニタリング会議等を利用して、訪問先の園の先生方とこまめに話をしよう、心がけます
	11	保育所等訪問支援計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	2			
	12	子どもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	2			
	13	保育所等訪問支援計画には、保育所等訪問支援ガイドラインの「保育所等訪問支援の具体的内容」も踏まえながら、具体的な支援内容が設定されているか。	2			
	14	保育所等訪問支援計画が職員間で共有され、計画に沿った支援が行われているか。	2			
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	2			
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	2			
	17	保育所等訪問支援を実施する際、訪問先の理念や支援手法を尊重して支援を行っているか。	2			
	18	毎回の支援に関して、記録を取ることを徹底し、支援の検証・改善に繋げているか。	2			
	19	定期的に保護者や訪問先の意向の確認やモニタリングを行い、保育所等訪問支援計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	2			

関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	2		・センターの児童発達管理責任者と保育所等訪問支援の担当、場合によっては各クラスの担当職員も同席するようにしている	
	21	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	2			
	22	就学時の移行の際には、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	2			
	23	質の向上を図るため、積極的に専門家や専門機関等に助言を受けたり、職員を外部研修に参加させているか。	2			
	24	(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか。	2			
	25	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達状況や課題について共通理解を持っているか。	2			
	26	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	1	1	・通園が親子通園なので、通園時に研修など取り入れ情報提供するようにしている。	・通園が少ない方や訪問支援のみの方への周知がづらい
保護者等への説明等	27	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	2		・毎年4月にオリエンテーションを行っている	
	28	訪問先施設に対し、事業の趣旨や訪問支援の目的等について適切に説明を行っているか。	2		・訪問を行う際に目的を説明するようにしている	・担当者会の時等にも詳しく説明していく用意したい
	29	保育所等訪問支援計画を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	2			
	30	「保育所等訪問支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から保育所等訪問支援計画の同意を得ているか。	2			
	31	定期的に、家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか。	2			
	32	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。	2			
	33	こどもや保護者からの相談や申し入れについて、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、相談や申し入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	2			
	34	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	1	1	月一回のお便りやLINE等での個別のやり取りは気がけて行っている	・HPを活用したり、一斉に配信できるSNSなどは取り入れていない
	35	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	2			
	36	障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	2			
訪問先施設への説明等	37	訪問支援に加え、訪問先からの相談等に適切に応じる体制を整え、必要な助言や支援を行っているか。	2			
	38	保育所等訪問支援の実施後に、訪問先施設とカンファレンスを行っているか。	1	1	訪問した際にお昼寝の時間などを利用して出来るだけ先生方と時間を取るようにしている。しかしクラスによってはゆっくり時間が取りづらい場合がある	モニタリング会議や担当者会が予定されていればその時間を活用するようにしているが、間があいてしまう等があるので、前もって先生方と時間の確認をしておくようにしたい
	39	保育所等訪問支援の実施後に、家族等へ適切に支援内容等の共有を行っているか。	2			
	40	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	2			
	41	訪問先施設からの相談に適切に応じ、信頼関係を築きながら、専門的な助言を行っているか。	2			

非常時等の対応	42	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	1	1	・火災、地震は定期的におこなっているが、全ての対応訓練ができていない	
	43	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	2			
	44	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	2			
	45	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	2			
	46	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか。	2			